

第53期 報告書

平成25年1月1日から平成25年12月31日まで



大和冷機工業株式会社

<http://www.drk.co.jp>

証券コード 6459

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、平成25年12月31日をもちまして、第53期事業年度（平成25年1月1日から平成25年12月31日まで）を終了いたしましたので、この期間の事業の概況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年3月



代表取締役社長
尾崎 敦史



事業の概況

当事業年度におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策などを背景に、円高の是正や株価の回復が進み、輸出環境や企業収益が改善する中で、景気は緩やかな回復傾向にあるものの、アメリカの金融緩和縮小による影響、欧州の政府債務問題による景気の下振れリスク、新興国における景気調整の継続など、景気の先行きについては不透明な状況で推移いたしました。

当社を取り巻く環境につきましては、主要取引業種の外食産業にあっては、個人消費の持ち直しにより外食支出が前年と比較し増加しているものの、円安に伴う原材料価格やエネルギーコストの上昇が懸念され、また、食品業界や一般小売業等にあっても、低価格志向が根強く、引き続き厳しい経営環境にありました。

このような状況の中で、当社は、競争優位性を高めるべく、コスト競争力の強化、営業体制の強化を推進しつつ、既存顧客との相互信頼関係の構築、新規顧客の開拓、サービス体制の充実に取り組み、業績の維持向上に努めてまいりました。

また、新製品開発では、業界初となるスライド扉冷蔵庫の量産化に成功し、新たな需要創出を行うとともに、小型食器洗浄機等の既存機種のラインナップ拡充や他社に無い機能を備えたプラスチック製の製品開発で、総合厨房の取り込み強化も図ってまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高295億4千万円（前期比8.0%増）、営業利益51億7千7百万円（前期比24.3%増）、経常利益52億4千6百万円（前期比22.5%増）、当期純利益38億8千8百万円（前期比62.9%増）となりました。

品目別の状況は次のとおりであります。

製品の売上高は、前期比6.4%増の213億6千1百万円であり、総売上高に対する構成比は72.3%となっております。

なお、主な製品は、厨房用縦型冷凍冷蔵庫、店舗用縦型ショーケース、横型冷凍冷蔵庫、製氷機であります。

商品の売上高は、前期比10.8%増の47億8千4百万円であり、総売上高に対する構成比は16.2%となっております。

なお、主な商品は、店舗設備機器、厨房設備機器、店舗設備工事であります。

また、点検・修理その他の売上高は、33億9千3百万円であり、その構成比は11.5%となっております。

貸借対照表

(単位：百万円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
期 別	当 期	前 期	期 別	当 期	前 期
科 目	平成25年12月31日現在	平成24年12月31日現在	科 目	平成25年12月31日現在	平成24年12月31日現在
流 動 資 産	42,619	41,624	流 動 負 債	6,117	6,498
現金及び預金	36,098	35,466	支払手形及び買掛金	2,848	2,671
受取手形及び売掛金	3,692	3,348	未払法人税等	458	1,091
商品及び製品	1,363	1,118	引 当 金	354	317
仕 掛 品	264	238	そ の 他	2,455	2,417
原材料及び貯蔵品	346	326	固 定 負 債	2,166	2,150
点検修理用部品	221	217	退職給付引当金	1,068	1,092
そ の 他	635	917	役員退職慰労引当金	1,090	1,054
貸倒引当金	△ 3	△ 8	そ の 他	6	3
固 定 資 産	13,256	11,246	負 債 合 計	8,283	8,648
有形固定資産	7,903	7,562	純 資 産 の 部		
無形固定資産	65	66	株 主 資 本	47,601	44,235
投資その他の資産	5,287	3,617	資 本 金	9,907	9,907
投資有価証券	641	640	資 本 剰 余 金	9,867	9,867
関係会社株式	-	390	利 益 剰 余 金	28,019	24,644
そ の 他	4,686	2,622	自 己 株 式	△ 192	△ 183
貸倒引当金	△ 39	△ 34	評 価 ・ 換 算 差 額 等	△ 8	△ 13
資 産 合 計	55,875	52,871	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	△ 8	△ 13
			純 資 産 合 計	47,592	44,222
			負 債 ・ 純 資 産 合 計	55,875	52,871

(注) 1. 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

2. 有形固定資産の減価償却累計額 (当 期) (前 期)
12,180百万円 12,066百万円

損益計算書

(単位：百万円)

科 目	期 別	当 期	前 期
		平成25年1月1日から 平成25年12月31日まで	平成24年1月1日から 平成24年12月31日まで
売 上	高 価	29,540	27,364
売 上	原 価	11,744	11,378
売 上 総 利 益		17,796	15,985
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		12,619	11,821
営 業 利 益		5,177	4,163
営 業 外 収 益		197	230
受 取 利 息 及 び 配 当 金		28	43
ス ク ラ ッ プ 売 却 収 入		71	65
受 取 補 償 金		32	51
仕 入 割 引		19	18
そ の 他 の 営 業 外 収 益		45	50
営 業 外 費 用		128	110
支 払 補 償 料		33	9
ス ク ラ ッ プ 処 分 費		64	60
そ の 他 の 営 業 外 費 用		30	39
経 常 利 益		5,246	4,284
特 別 利 益		139	0
固 定 資 産 売 却 益		3	0
投 資 有 価 証 券 売 却 益		2	-
抱 合 せ 株 式 消 滅 差 益		133	-
特 別 損 失		5	12
固 定 資 産 売 却 損		0	-
固 定 資 産 除 却 損		3	12
投 資 有 価 証 券 売 却 損		1	-
税 引 前 当 期 純 利 益		5,379	4,272
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税		1,348	1,880
法 人 税 等 調 整 額		142	4
当 期 純 利 益		3,888	2,387

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

株主資本等変動計算書

平成25年1月1日から
平成25年12月31日まで

(単位：百万円)

	株 主 資 本							
	資 本 金	資本剰余金		利 益 金	利益剰余金			利益剰余金 合 計
		資 本 金 準 備 金	資本剰余金 合 計		その他利益剰余金			
				特別償却 準 備 金	別 途 積 立 金	繰越利益 剰 余 金		
当 期 首 残 高	9,907	9,867	9,867	578	-	14,170	9,895	24,644
当 期 変 動 額								
特別償却準備金の積立	-	-	-	-	249	-	△ 249	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-	△ 513	△ 513
当 期 純 利 益	-	-	-	-	-	-	3,888	3,888
自己株式の取得	-	-	-	-	-	-	-	-
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	-	-	-	-	-	-
当期変動額合計	-	-	-	-	249	-	3,125	3,375
当 期 末 残 高	9,907	9,867	9,867	578	249	14,170	13,021	28,019

	株主資本		評価・換算差額等		純 資 産 計 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	評 価 ・ 換 算 差 額 等 合 計	
当 期 首 残 高	△ 183	44,235	△ 13	△ 13	44,222
当 期 変 動 額					
特別償却準備金の積立	-	-	-	-	-
剰余金の配当	-	△ 513	-	-	△ 513
当 期 純 利 益	-	3,888	-	-	3,888
自己株式の取得	△ 9	△ 9	-	-	△ 9
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	-	-	4	4	4
当期変動額合計	△ 9	3,365	4	4	3,369
当 期 末 残 高	△ 192	47,601	△ 8	△ 8	47,592

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

“冷”の技術が拓いてきた「食の安全」と「美味しさ」「快適」の追求。
より多くの場面で、より多くのプロフェッショナルのニーズに応えるために、
日々進化をしております。

21世紀は経営効率を高める一方、「地球温暖化問題」「オゾン層保護」の
ステップを確実にし、次世代に豊かな文化と未来を継続するために、
「トータル力」で提供してまいります。



高機能・高付加価値

- ・電子式鮮度保持[鮮度くん]
- ・静音設計[DCファンモータ・インバータ制御]
- ・センターノンピラー冷蔵庫/冷凍庫
- ・恒温高湿庫
- ・急速凍結庫

オゾン層保護

- ・HFC冷媒
- ・ノンフロン断熱
- ・フロン回収システム

TOTAL SOLUTIONS



衛生管理

- ・クリアコートステンレス
- ・抗菌剤
- ・防カビ剤
- ・庫内アール加工

安心・安全

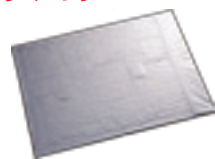
- ・アラーム機能
- ・漏電ブレーカー
- ・診断機能
- ・サービスネットワーク

省エネ・省コスト

- ・インバータ制御
- ・DCファンモータ
- ・新マイコン
- ・低消費電力化
- ・真空断熱材
- ・節水制御
- ・高断熱構造
- ・NHガラス

※1 業界初となる真空断熱材の採用！！

業界初となる真空断熱材の採用、※2 ドアバック・
※3 ガスケットの改良により省エネ性がさらに向上。



※1: 2014年2月現在、業務用冷凍・冷蔵庫において(当社調べ) ※2: 代表機種に採用 ※3: 順次切替

2013年の主な新製品



ブラストチラー / ショックフリーザー (横型)

調理後の食品を急速冷凍することで、菌の繁殖しやすい温度帯をすばやく通過させながら料理の風味をそのまま封じ込めます。

食の安心・安全を守りながら作業効率のアップを実現しました。



スライド扉冷蔵庫

左右に開閉するスライド扉により、狭い通路でも収容物の出し入れが可能。今まで諦めていたスペースへの設置が可能となります。

冷蔵庫に加えて、業界初となる冷凍冷蔵庫・冷凍庫・インバータ制御冷蔵庫をラインナップ。



低温保存庫

効率的な低温物流をトータルにサポートします。高さ1560mmの小型タイプを新たにラインナップ。

省スペース・電源100V仕様なので設置場所を選びません。インバータ制御・ノンフロン断熱採用で省エネ、環境にも配慮。



小型アンダーカウンタータイプ 食器洗浄機 エコ洗くん

業界トップクラスの省コスト&省スペース。使いやすさを追求した業務用食器洗浄機エコ洗くんに奥行450mmの小型アンダーカウンタータイプが新登場。

これまで諦めていた狭いスペースへの設置が可能。

2014年の主な新製品



インバータ制御冷凍・冷蔵庫 エコ蔵くん

業界トップクラスの省エネ性能を誇る、インバータ制御冷凍・冷蔵庫 エコ蔵くんがリニューアル。業界初となる真空断熱材の採用^{※1}、ドアバック・ガスケットの改良^{※2}による断熱性向上およびヒータ容量の低減により、省エネ性能がさらに向上。

※1 代表機種に採用
※2 順次切替



スライド扉冷蔵庫

従来の幅1500 mmタイプと1800 mmタイプに加えて、よりコンパクトに活用できる、幅1200 mmタイプ（奥行800 mm・650 mm）の2機種が新登場。

ハンドルデザインを変更し、作業性が向上。



ブラストチラー / ショックフリーザー （縦型）

従来の横型タイプに加え、新たに縦型タイプが新登場。（共に1/1 ホテルパン6枚収容可能）ソフトチル・ハードチル・ショックフリーズの3つの運転モードで多彩な食品に対応。



キューブ&クラッシュアイス 製氷機

キューブアイスとクラッシュアイスをつくる1台2役の製氷機が新登場。クラッシュアイスのサイズは8 mm～15 mmの範囲で調節可能で、業界トップクラスの砕氷スピードを実現。

製氷能力110kg～420kgまでの5機種をラインナップ。

会社の概況

平成25年12月31日現在

商号	大和冷機工業株式会社
英文名称	DAIWA INDUSTRIES LTD.
資本金	9,907,039,049円
発行可能株式総数	84,000,000株
発行済株式総数	51,717,215株（自己株式345,436株を含む）
期末株主総数	3,252名
大阪本社	大阪市天王寺区小橋町3番13号 大和冷機上本町DRKビル
東京本社	東京都台東区台東2丁目4番3号 大和冷機秋葉原DRKビル
佐伯工場	大分県佐伯市大字長良3325番地6
福岡工場	福岡県太宰府市水城6丁目32番1号
関東大利根工場	埼玉県加須市豊野台1丁目345番地5
従業員数	1,998名
事業内容	<ul style="list-style-type: none">・ 冷凍・冷蔵庫、ショーケース、製氷機、自販機および冷熱応用製品の製造販売およびリース並びに点検修理・ 冷熱機器の設備の工事および各種部品の製造販売並びに点検修理・ 厨房機器、装置、部品の製造販売およびリース並びに点検修理・ 店舗・厨房の企画、設計および施工

役員

平成26年3月28日現在

代表取締役会長……	尾崎	敦史	茂
代表取締役社長……	尾崎	敦	史
専務取締役……	杉田	壽文	宏
常務取締役……	小野	文	男
取締役……	笹井	正博	博
取締役……	西久保	博	康
取締役……	川村	常男	男
取締役……	尾崎	雅哲	郎
取締役……	工藤	哲	郎
常勤監査役……	大津	加一	治
監査役……	日下	敏彦	彦
監査役……	小野	芳明	明

(注) 取締役 西久保博康氏は社外取締役であります。
監査役 日下敏彦、小野芳明の両氏は、社外監査役であります。

執行役員

平成26年3月28日現在

社長執行役員……	尾崎	敦史	史
専務執行役員……	杉田	壽文	宏
常務執行役員……	小野	文	男
執行役員……	笹井	正博	博
執行役員……	川村	常男	男
執行役員……	尾崎	雅哲	郎
執行役員……	工藤	哲	郎
執行役員……	江村	祥一	彰
執行役員……	那須	元和	茂
執行役員……	平出	和	茂
執行役員……	高橋	稔	稔
執行役員……	中津	留	彰
執行役員……	小西	西	隆

株主メモ

事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

期末配当金受領株主確定日

12月31日

中間配当金受領株主確定日

6月30日

定時株主總會

毎年3月

株主名簿管理人

特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内1丁目4番5号

三菱UFJ信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

特別口座の口座管理機関連絡先

大阪府中央区伏見町3丁目6番3号

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券

代行部

電話 0120-094-777 (通話料無料)

上場証券取引所

東京証券取引所 市場第1部

公告の方法

電子公告により行う

公告掲載URL <http://www.drk.co.jp/>

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

(ご注意)

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種のお手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることになっております。口座を開設されている証券会社等にお問合わせください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関するお手続きにつきましては、特別口座管理機関の三菱UFJ信託銀行にお問合わせください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の全国本支店でお支払いいたします。

信頼で結ばれたワイドなサービスネットワーク。

全国をサービス・メンテナンス・最新情報の高感度アンテナとしてネットワーク。よりきめ細かく、スピーディに対応します。

